

## マッキャンヘルス、「カンヌライオンズ 2022」でショートリストに入賞

**【2022年6月30日：東京発】**

株式会社マッキャンヘルスケアワールドワイドジャパン(マッキャンヘルス 本社：東京都港区、代表取締役社長：横川淳二)は、制作に携わったヤンセンファーマの“6 Minutes Together”が「第69回カンヌライオンズ国際クリエイティビティ・フェスティバル」(Cannes Lions International Festival of Creativity 2022)のPharma部門において、ショートリストに入賞したことを発表しました。

「カンヌライオンズ」は、1954年に創設された国際的な広告賞で、各国で開催される広告・コミュニケーション関連のアワードの中でも、エントリー数・来場者数ともに最大規模を誇ります。今年で69回目となる今回は、合計87カ国・25,464作品の中から受賞作品が選ばれました。



社長の横川は「PAH(肺動脈性肺高血圧症)に苦しむ患者さんに寄り添うプロジェクトとしてスタートした本プロジェクトが、世界最大級の広告賞であるカンヌライオンズでショートリストに入賞したことを大変嬉しく思っています。初心を忘れることなく、この疾患のさらなる認知向上に寄与できるようにプロジェクトを継続し、成長させることをチームに期待したいと思います。」とコメントをしています。

また、エクゼクティブクリエイティブディレクターの柿並は「カンヌの受賞リストは時代を先導します。業界の新しいベンチマークとして、私たちにあるべき方向をメッセージします。Pharma Creativeのベンチマークにこの6 Minutes Togetherが選ばれたことはとても誇らしく、それを支えるチームの情熱をリスペクトします。」とコメントをしています。

受賞結果は以下の通りです。

<ショートリスト>Pharma 部門

受賞作: 6 Minutes Together

広告主: ヤンセンファーマ

エージェンシー: マックカンヘルスジャパン



###

### IPG ヘルス社のマックカンヘルスについて

日本のマックカンヘルスは、IPG Health の一員で、150 名を超えるヘルスケア専門スタッフを擁し、1984 年の設立以来約 40 年にわたり、国内のステークホルダーインサイトにグローバルマーケティングのノウハウを重ねることで、クライアントにより実効性の高いコミュニケーション戦略を開発提供しています。また、アジア有数の業界誌 Campaign の Agency of the Year 賞で日本/韓国地域 “Specialist Agency of the Year スペシャリスト・エージェンシー・オブ・ザ・イヤー” の 10 の金賞を含む 12 年連続の受賞を達成しました。<http://www.mccannhealth.co.jp/>

この件に関するお問合せ先:

(株) マックカン・ワールドグループ ホールディングス コーポレート・コミュニケーションズ

大木 美代子 Tel: 03-3746-8550 直通 e-mail:miyoko.ohki@mccannwg.com